

はじまりの奈良 文化の力で日本を元気に

第27回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会なら・かしはら」

かしはら祭り in 2019

題字：菊池 錦子

事業報告書

令和元年
2019 9/28・29 日

メイン会場 奈良県橿原文化会館 奈良県橿原市
北八木町三丁目65番5号
サブ会場 ジェイテクトアリーナ奈良 奈良県橿原市
畠傍町53番地

KEIRIN



この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。
<https://www.jka-cycle.jp>

奈良 まちづくり in 2019

題字：菊池 鑑子

CONTENTS

開催概要	2
各会場プログラム	3
開催記念式典	4
表彰式	5
受賞団体一覧	6
奈良県外・海外招聘団体	8
奈良県内団体	11
メイン会場フィナーレ	16
展示・イベントコーナー	17
交歓のタベ	18
各種啓発物およびPR活動	19
サブ会場の催し	20
来場者アンケート集計	22
関係者名簿	23

開催概要

名 称	第27回地域伝統芸能全国大会 「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会なら・かしはら」
愛 称	日本の祭り in なら・かしはら 2019
テ ー マ	はじまりの奈良 文化の力で日本を元気に
開催期間	令和元年9月28日(土)・29日(日)
開催場所	メイン会場／奈良県橿原文化会館 奈良県橿原市北八木町三丁目65番5号 サブ会場／ジェイテクトアリーナ奈良 奈良県橿原市畠傍町53番地
主 催	第27回地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会なら・かしはら」実行委員会、奈良県、橿原市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター
後 援	国土交通省、観光庁、経済産業省、文化庁、農林水産省、総務省、日本政府観光局(JNTO)、NHK
協 賛	公益財団法人JKA
協 力	公益社団法人日本観光振興協会、公益社団法人全日本郷土芸能協会、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

高円宮殿下記念地域伝統芸能賞協賛

公益財団法人東日本鉄道文化財団、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社

出 演 31団体 917名

入場者数

	9月28日(土)	9月29日(日)	計
メイン会場	1,080人	850人	1,930人
サブ場	4,200人	4,500人	8,700人
計	5,280人	5,350人	10,630人

総合司会



宮川 泰夫 (みやかわ やすお)

1945年新潟県柏崎市生まれ、東京育ち。
1968年東京大学文学部 社会学科卒業、同年NHK入局
長崎、帯広、福島、仙台を経て、東京アナウンス室勤務。1993年4月
から2005年3月まで12年にわたって「NHKのど自慢」の司会を務め、
その間全国600ヶ所、約15万人の人々と出会う。NHK退職後もフ
リーランスとして、数多くの司会や講演活動を行っている。



永倉 由季 (ながくら ゆき)

奈良県出身。相愛大学卒業。
MBS「げんきのもと」・「車いすの金メダル」・「命みじかく」、ABC
「アーバンポリス24」・「夢のキャンパス最前線」、KTV「たかじん胸
いっぱい」・「痛快!エブリディ」・「道のむこうに」など出演。FM千里
「寺谷一紀の千里の道も一歩一歩」他、CM、VP、ナレーション、司会な
ど多数出演している。

各会場プログラム

メイン会場 奈良県橿原文化会館

9月28日(土)

開演 13:00

開催記念式典・表彰式 13:00~

第一部 14:00~

- ・十市と今井のだんじり行事(奈良県橿原市)
- ・平戸神楽(長崎県平戸市)
- ・清沢の神楽(静岡県静岡市)
- ・福州龍舞(兵庫県神戸市)※
- ・東京高円寺阿波おどり(東京都杉並区)

第二部 15:35~

- ・春日若宮おん祭の神事芸能(奈良県奈良市)
- ・當麻寺聖衆来迎練供養会式(奈良県葛城市)
- ・丸尾万次郎氏インタビュー
- ・バラタナティヤム(インド)
- ・八月踊り(鹿児島県奄美市)
- ・御所の献灯行事(奈良県御所市)

フィナーレ ~17:00 終演

9月29日(日)

開演 12:00

第一部 12:00~

- ・石見神楽(島根県浜田市)
- ・早稲谷鹿踊(宮城県気仙沼市)
- ・龍神舞(台湾台中市)
- ・継ぎ獅子(愛媛県今治市)
- ・鬼剣舞(岩手県北上市)

第二部 14:15~

- ・東安堵と八島の六斎念佛(奈良県安堵町・奈良市)
- ・題目立(奈良県奈良市)
- ・龍口の獅子舞(奈良県宇陀市)
- ・菅生春楽社の能楽(奈良県山添村)
- ・篠原おどり(奈良県五條市)
- ・奈良豆比古神社の翁舞(奈良県奈良市)

フィナーレ ~16:00 終演

サブ会場 ジェイテクトアリーナ奈良

9月28日(土)

オープニング 13:00

第一部 13:00~

- ・石見神楽(島根県浜田市)
- ・畝火山口神社の御田植祭(奈良県橿原市)
- ・曾爾の獅子舞(奈良県曾爾村)
- ・継ぎ獅子(愛媛県今治市)
- ・邑地の神事芸能(奈良県奈良市)
- ・鬼剣舞(岩手県北上市)
- ・紅して踊り(奈良県天理市)

第二部 15:20~

- ・龍神舞(台湾台中市)
- ・田原の祭文音頭(奈良県奈良市)
- ・早稲谷鹿踊(宮城県気仙沼市)
- ・十津川の大踊(奈良県十津川村)
- ・十津川の盆踊(奈良県十津川村)

17:00 終演

9月29日(日)

オープニング 12:00

第一部 12:00~

- ・八月踊り(鹿児島県奄美市)
- ・平戸神楽(長崎県平戸市)
- ・桃香野の能楽(奈良県奈良市)
- ・東京高円寺阿波おどり(東京都杉並区)
- ・清沢の神楽(静岡県静岡市)

第二部 14:05~

- ・バラタナティヤム(インド)
- ・福州龍舞(兵庫県神戸市)※
- ・室生の獅子神楽(奈良県宇陀市)
- ・春日若宮おん祭の神事芸能(奈良県奈良市)
- ・阪本踊り(奈良県五條市)

16:00 終演

※出演は、神戸市立神港橋高等学校龍獅團(地域伝統芸能奨励賞受賞)のみなさんです。

開催記念式典

9月28日(土)13:00～ 奈良県橿原文化会館



お言葉 高円宮妃殿下

開催記念式典は、奈良県橿原文化会館で行われました。式典では、一般財団法人地域伝統芸能活用センター名誉総裁であられる高円宮妃殿下からのお言葉を賜るとともに、中村徹一般財団法人地域伝統芸能活用センター会長、地元主催者の荒井正吾奈良県知事、森下豊橿原市長による挨拶、田端浩観光庁長官、島田勘資経済産業大臣官房審議官より来賓の挨拶が行われました。



主催者



受賞者



来賓



主催者挨拶
中村 徹

一般財団法人
地域伝統芸能活用センター会長



主催者挨拶
荒井 正吾

奈良県知事



主催者挨拶
森下 豊

橿原市長



来賓挨拶
田端 浩

観光庁長官



来賓挨拶
島田 勘資

経済産業大臣官房審議官

表彰式

はじまりの奈良 文化の力で日本を元気に
日本。奈りいのなら。はは2019

9月28日(土)13:22~ 奈良県橿原文化会館

式典に続いて、令和元年度高円宮殿下記念地域伝統芸能賞、地域伝統芸能大賞、地域伝統芸能奨励賞の授賞式が行われました。受賞者には中村会長より表彰状が贈られ、続いて高円宮妃殿下より記念メダルの授与が行われました。



高円宮殿下記念地域伝統芸能賞

一般財団法人
春日若宮おん祭保存会

地域伝統芸能大賞 保存継承賞

平戸神楽振興会

地域伝統芸能大賞 活用賞

特定非営利活動法人
東京高円寺阿波おどり振興協会



地域伝統芸能大賞 支援賞

丸尾 万次郎

地域伝統芸能大賞 地域振興賞

あらしゃげ会

地域伝統芸能奨励賞

神戸市立
神港橋高等学校龍獅團

記念メダル



高円宮殿下記念地域伝統芸能賞



地域伝統芸能大賞
保存継承賞・活用賞・支援賞・地域振興賞

地域伝統芸能奨励賞



「奈良筆」

記念品

地域伝統芸能大賞及び地域伝統芸能奨励賞のメダルは、奈良県の伝統的工芸品である「赤膚焼」で作られ、奈良県の代名詞である鹿やめでたいことの前兆とされる瑞鳥が絵付けされています。

受賞団体一覧

高円宮殿下記念地域伝統芸能賞

一般財団法人

かすがわかみや

まつりほぞんかい

春日若宮おん祭保存会

春日若宮おん祭は春日大社の摂社若宮神社の祭礼で、保延2年(1136)関白藤原忠通により斎行されたのが始まりとされます。12月15日の大宿所祭から始まり、16日の宵宮祭、17日未明の遷幸の儀から午後にお渡り式があり、興福寺南大門交名の儀、松の下式、御旅所祭、還幸の儀と続き、18日の後宴能で終わります。御旅所祭では、春日大社の摂社である若宮神が遷られた御旅所へ芸能集団が社参し、社伝神楽・東遊・田楽・細男・神楽式・和舞・舞楽といった古代・中世の代表的な芸能が深夜まで御旅所で奉納されます。日本の古い伝統芸能を集約したような芸能尽くしの祭礼で、昭和54年(1979)に「春日若宮おん祭の神事芸能」として、国の重要無形民俗文化財に指定されています。今回の舞台では舞楽(蘭陵王)と田楽が披露されます。

地域伝統芸能の保存と継承に寄せられた高円宮殿下の御遺徳を永く伝えるために創設された賞で、特に地域伝統芸能の保存、継承および活用に抜きんでた功績の認められる団体や個人を表彰します。

奈良県
奈良市

かすがわかみや まつり しんじけいのう
芸能名 春日若宮おん祭の神事芸能
国指定重要無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財



地域伝統芸能大賞

多年にわたり、地域伝統芸能の活用を通じ、観光または商工業の振興に顕著な貢献が認められる団体や個人を表彰します。

保存継承賞

地域伝統芸能の実演に係わる団体又は個人に授与されます。

ひらどかぐらしんこうかい 平戸神楽振興会

国指定重要無形民俗文化財の「平戸神楽」は、元禄時代平戸藩主第4代天祥鎮信公の頃、家臣の橋三喜が、古来から伝わる平戸の神楽を基礎としつつ、諸国の一の宮の神楽を見て回り、粹を集めて完成させたと言われており、松浦家の手厚い保護を受け現在に伝承されています。

神楽の舞は、全部で24番までありますが、奉奏曲目などで小・中・大・大大神楽の4種類に分けられ、24番まで舞われるには、毎年10月26日の亀岡神社の例大祭で奉納される大大神楽のみとなっています。

「二剣の舞」は、平戸神楽の代表的な舞の一つで、神武天皇の東征の際の一幕です。太刀によって邪気が祓われる様を演じています。

太刀を口にくわえて、小刀を両脇に抱えながら乱れ舞う様は、思わず息をのむほどです。

1957年「平戸神楽」が長崎県指定無形民俗文化財に指定されたのを受け、翌年平戸神楽の振興・保護・育成を目指すため、神社の氏子等によって「平戸神楽振興会」を設立し、爾来、神楽の保存継承に活動しています。

活用賞

地域伝統芸能を活用した行事の実施主体に授与されます。

特定非営利活動法人

とうきょうこうえんじあわ

しんこうきょうかい

東京高円寺阿波おどり振興協会

東京都
杉並区

とうきょうこうえんじあわ
芸能名 東京高円寺阿波おどり

東京高円寺阿波おどりは昭和32年(1957)、商店街の町おこしの起爆剤として導入されました。本場徳島とは遠く離れた高円寺でなぜ始まったかというと、狭く坂のある商店街でも「踊りながら練り歩く」阿波踊りならできるのではとの理由からでした。

しかし本場の踊りを誰も見たことがなく、当初は日本舞踊の師匠に教えを乞い、独自の振付けと白塗りの化粧に、チンドン屋を鳴り物に仕立て「高円寺ばか踊り」と名乗ってのスタートでした。

以来63年、紆余曲折を経ながらも、今では地元や杉並区にとって欠かせない地域資源となりました。8月の第4土・日の開催日には、延べ100万人の観客と1万人を超える踊り手で街は阿波おどり一色になります。

また近年ますます活動の範囲も広がり、年間を通じて国内外への阿波おどり連の派遣も活発に行っています。活動を通じて「人と人」、「人と地域」を結び、相互の魅力を発信しながら、地域ブランドや地域価値の向上を目指し、活動を続けています。



支援賞

衣装、用具の製作、人材等の確保に係る団体又は個人に授与されます。

まるお まんじろう
丸尾 万次郎

丸尾 万次郎氏（昭和14年生まれ）は能面師として面打ちを始めて48年になります。春日大社や當麻寺をはじめとした伝統芸能に使用される多数の能面や舞楽面・菩薩面を作り、県内の民俗芸能の伝承に対して尽力し、大きな貢献を果たしてきました。昭和57年より自宅工房で能面教室を開催しており、後継者の育成にも熱心であります。

昭和62年に舞楽面「綾切」4面をはじめ、平成2年「蘭陵王」、平成3年「崑崙八仙」「貴徳」、平成7年「納曾利」、平成16年「還城樂」のように春日大社で行われる舞楽の面を制作し、さらに平成8年から12年までは當麻寺の聖衆來迎練供養会式に使用される26の様々な菩薩面を製作するなど、県内の文化財指定されている伝統芸能の様々な面を作り続けてきました。また黒川能（山形県鶴岡市）の能面等の製作も手掛けています。

奈良県
奈良市

芸能名

ぶがくめん ぼさつめん のうめん せいさく
舞楽面・菩薩面・能面の製作



地域振興賞

その他特に顕著な貢献のあったものに授与されます。

かい
あらしゃげ会

「八月踊り」は「島唄」と共に奄美大島伝統文化のひとつです。

「八月踊り」は専ら太鼓（ぢぢん）のみでリズムをとり、老若男女がひとつの大きな輪になって男女が掛け合いで交互に唄を出しながら踊ります。最初はゆっくりしたテンポで、次第に速くなっていきハト（指笛）も鳴り響き盛り上がり上がっていきます。このテンポが速くなっていくことを「あらしゃげ」と言い「あらしゃげ会」の名称になりました。

「あらしゃげ会」は、民謡日本一の「故 築地俊造」を中心として平成23年に結成されました。12歳から85歳までの幅広いメンバーで構成されています。「八月踊り」の舞台は基本的に奄美大島の各集落ですが、「あらしゃげ会」は「名瀬の街」を舞台に活動しています。これまで、1月5日「紬の日」イベント、名瀬街商店街夏祭り・秋祭り、奄美大島商工会議所主催桜マラソンさよならパーティ、観光船来島記念セレモニー等に出演し、地元の方や観光客等の島外の方々にも喜んでいただいています。

鹿児島県
奄美市

芸能名

はちがつおど
八月踊り



地域伝統芸能奨励賞

その地域に伝わる伝統芸能を受け継ぐために、日頃研鑽と地道な努力を重ねている将来有望な新人等を発掘し、激励するための表彰制度です。

こうべしりつしあたかばなこうとうがっこりゅうしだん
神戸市立神港橘高等学校龍獅團

龍獅團は1988年、兵庫商業高等学校で発足しました。神戸らしい取り組みを考えていた当時の生徒会が、神戸市地域無形民俗文化財に指定されている南京町「春節祭」に着目し、文化祭で披露したのがきっかけです。以来、学校の特色部として活動を続けてきました。1997年からは龍舞にも取り組み、香港・シンガポールで開催される夜光龍の世界大会に出場し何度も入賞しました。全国高校総合文化祭の郷土芸能部門でも二度「文化庁長官賞」を受賞しました。

学校統合により兵庫商業高等学校は閉校し、神港橘高等学校龍獅團として新たなスタートを切り4年目になります。神戸の伝統芸能を青少年の教育・育成に生かし、阪神・淡路大震災以降「春節祭」に毎年出演し、地域社会や多くの市民に親しまれる存在となっています。技術と伝統、そして龍舞・獅子舞を通じて先人の方々が大切に守ってこられた精神を継承したいと思います。

兵庫県
神戸市

芸能名

ふくしゅうりゅうまい
福州龍舞



奈良県外・海外招聘団体

全国・海外の出演団体

静岡県静岡市

きよさわわかぐらほぞんかい 清澤神楽保存会

きよさわ カグラ
芸能名 清澤の神楽

出 演 日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場

国選択無形民俗文化財・県指定無形民俗文化財



長崎県平戸市

ひらどかぐらしんこうかい 平戸神楽振興会

ひらどかぐら
芸能名 平戸神楽

出 演 日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場

国指定重要無形民俗文化財



兵庫県神戸市

こうべしりつ 神戸市立 しんこうたちばなこうとうがっこうりゅうしだん 神港橘高等学校龍獅團

ふくしゅうりゅうまい
芸能名 福州龍舞

出 演 日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場



東京都杉並区

とうきょうこうえんじ
特定非営利活動法人 東京高円寺
あわ 阿波おどり振興協会

とうきょうこうえんじあわ
芸能名 東京高円寺阿波おどり

出演日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場



鹿児島県奄美市

かい
あらしゃげ会

はちがつおど
芸能名 八月踊り

出演日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場

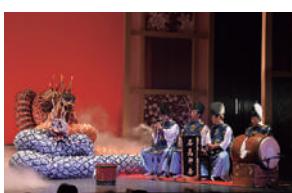


島根県浜田市

はまだいわみかぐらしゃちゅう
浜田石見神楽社中
れんらくきょうぎかい
連絡協議会

いわみかぐら
芸能名 石見神楽

出演日 9月29日(日) / メイン会場 9月28日(土) / サブ会場



宮城県気仙沼市

わせやしきおどりほぞんかい
早稲谷鹿踊保存会

わせやしきおどり
芸能名 早稲谷鹿踊

出演日 9月29日(日) / メイン会場 9月28日(土) / サブ会場

県指定無形民俗文化財



奈良県外・海外招聘団体

愛媛県今治市

波方青年獅子連中

芸能名 繙ぎ獅子

出 演 日 9月29日(日) / メイン会場 9月28日(土) / サブ会場
県指定無形民俗文化財



岩手県北上市

御免町鬼剣舞保存会

芸能名 鬼剣舞

出 演 日 9月29日(日) / メイン会場 9月28日(土) / サブ会場
北上市指定無形民俗文化財

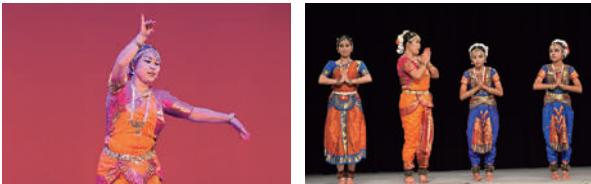


インド

コンテンポラリー・ ナティヤム・カンパニー

芸能名 バラタナティヤム

出 演 日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場



台湾台中市

そ う げ い だ ん 綜 芸 团 台灣台中市傳練堂

芸能名 龍神舞

出 演 日 9月29日(日) / メイン会場 9月28日(土) / サブ会場



奈良県内団体

はじまりの奈良 文化の力で日本を元気に
日本の祭りin奈良・くわいば2019

奈良県の出演団体

起源

- 五穀豊穫に感謝し、氏神に歌や踊りを奉納することが起源とされる
- 家内安全や五穀豊穫、極楽往生等を願い、芸能を神仏に祈願することが起源とされる
- 死者や祖先の靈を慰め、供養するために歌や踊りを捧げることが起源とされる
- 病気や災害をもたらす悪霊を追い払うために音楽で囁き、舞うことが起源とされる

奈良県奈良市

五穀豊穫を神に感謝

一般財団法人

かすがわかみや

まつりほぞんかい

春日若宮おん祭保存会

かすがわかみや まつり しんじげいのう
芸能名 春日若宮おん祭の神事芸能

出演日 9月28日(土) / メイン会場 9月29日(日) / サブ会場

国指定重要無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財



奈良県橿原市 五穀豊穫を神に感謝

かしはらし ほぞんかい
橿原市だんじり保存会

とおいち いまい ぎょうじ
芸能名 十市と今井のだんじり行事

出演日 9月28日(土) / メイン会場

※サブ会場では9/28(土)、9/29(日)にだんじり曳航体験がありました。



奈良県葛城市 神仏への祈願

たいまでらぼさつこう
當麻寺菩薩講

たいまでらしうじゅうらいごうねりくようえしき
芸能名 當麻寺聖衆來迎練供養会式

出演日 9月28日(土) / メイン会場

国選択無形民俗文化財



奈良県内団体

奈良県御所市

五穀豊穣を神に感謝

かもつばじんじゃ ちょうちんほぞんかい 鴨都波神社スキ提灯保存会

芸能名 ごせ けんとうぎょうじ
御所の献灯行事

出演日 9月28日(土) / メイン会場

県指定無形民俗文化財



奈良県奈良市

五穀豊穣を神に感謝

だいもくたてほぞんかい 題目立保存会

芸能名 だいもくたて
題目立

出演日 9月29日(日) / メイン会場

国指定重要無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財、ユネスコ無形文化遺産



奈良県安堵町・奈良市

先祖供養

だいほうじろくさいこう やしまちょうかねこう 大宝寺六斎講・八島町鉢講

芸能名 ひがしあんど やしま ろくさいねんぶつ
東安堵と八島の六斎念佛

出演日 9月29日(日) / メイン会場

県指定無形民俗文化財



奈良県宇陀市

病気や災害を払う

りゅうぐちしづまいほぞんかい 龍口獅子舞保存会

芸能名 りゅうぐち ししまい
龍口の獅子舞

出演日 9月29日(日) / メイン会場

県指定無形民俗文化財



奈良県山添村

五穀豊穣を神に感謝

しゅんがくしゃ
春楽社

すごうしゅんがくしゃ のうがく
菅生春楽社の能楽

出演日 9月29日(日) / メイン会場

山添村指定無形文化財



奈良県奈良市

神仏への祈願

ならづひこじんじやおきなまいまほぞんかい
奈良豆比古神社翁舞保存会

ならづひこじんじやおきなまい
奈良豆比古神社の翁舞

出演日 9月29日(日) / メイン会場

国指定無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財



奈良県五條市

神仏への祈願

しのはら ほぞんかい
篠原おどり保存会

しのはら
篠原おどり

出演日 9月29日(日) / メイン会場

県指定無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財



奈良県橿原市

神仏への祈願

うねびやまぐちじんじや
畝火山口神社

うねびやまぐちじんじや おたうえさい
畝火山口神社の御田植祭

出演日 9月28日(土) / サブ会場



奈良県内団体

奈良県曾爾村

病気や災害を払う

かどふさじんじゃしまいほうぶかい(ながのほうぶかい) 門僕神社獅子舞奉舞会(長野奉舞会)

芸能名 そにしきまい
曾爾の獅子舞

出演日 9月28日(土) / サブ会場

県指定無形民俗文化財



奈良県天理市

神仏への祈願

べに おど ほぞんかい 紅して踊り保存会

芸能名 べに おど
紅して踊り

出演日 9月28日(土) / サブ会場

天理市指定無形民俗文化財



奈良県奈良市

神仏への祈願

みずこしじんじゃしんじげいのうほぞんかい 水越神社神事芸能保存会

芸能名 おおじ しんじげいのう
邑地の神事芸能

出演日 9月28日(土) / サブ会場

県指定無形民俗文化財



奈良県奈良市

先祖供養

たわらちくでんとうげいのうほぞんかい 田原地区伝統芸能保存会

芸能名 たわら さいもんおんど
田原の祭文音頭

出演日 9月28日(土) / サブ会場

県指定無形民俗文化財



奈良県十津川村 先祖供養

にしがわおおおど ほぞんかい おはらおど ほぞんかい
西川大踊り保存会・小原踊り保存会
むさしおどりほぞんかい
・武藏踊保存会

とつかわ おおおどり ほんおどり
芸能名 十津川の大踊・盆踊

出 演 日 9月28日(土) / サブ会場

国指定重要無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財

奈良県奈良市 神仏への祈願

せいようかい
誠謡会

ももがののうがく
桃香野の能楽

出 演 日 9月29日(日) / サブ会場 小鼓体験がありました。
旧月ヶ瀬村指定無形民俗文化財

奈良県宇陀市 病気や災害を払う

むろうかぐらほぞんかい
室生神楽保存会

むろうしきら
芸能名 室生の獅子神楽

出 演 日 9月29日(日) / サブ会場
県指定無形民俗文化財

奈良県五條市 先祖供養

さかもとおどりほぞんかい
阪本踊保存会

さかもとおど
芸能名 阪本踊り

出 演 日 9月29日(日) / サブ会場
県指定無形民俗文化財、国選択無形民俗文化財

メイン会場フィナーレ

9月28日(土)



9月29日(日)



展示・イベントコーナー

メイン会場 ホワイエ



上品寺のシャカシャカ祭(橿原市)

国選択無形民俗文化財



東坊城のホーランヤ(橿原市)

県指定無形民俗文化財



能面師丸尾万次郎氏の舞楽面展示



観光PRコーナー



奈良県の伝統芸能パネル展示

交歓の夕べ

9月28日(土) 18:30~ THE KASHIHARA



各種啓発物およびPR活動



ポスター(B1・B2)



観覧者募集チラシ



yomiっこ広告



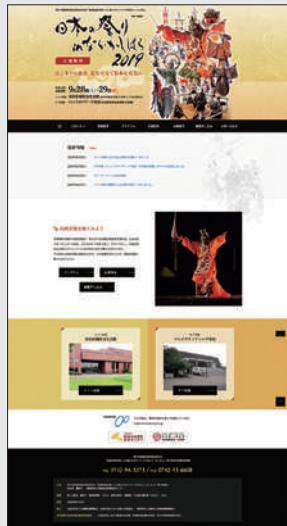
直前チラシ



大会プログラム



マイフェバ関西



ホームページ



サブ会場プログラム



のぼり

サブ会場の催し



観光情報コーナー



チャレンジ抽選



月ヶ瀬誠謡会 小鼓体験コーナー



古代衣装体験



橿原市十市と今井のだんじり曳航



奈良のうまいもんグルメ&子ども縁日



スペシャルゲスト 渡辺美優紀



司会 やのぱん

